

Asprova Conference 2009 in Nagoya



開催概要

- 開催日時 平成21年11月 11日(水) 13:00~17:15(受付: 12:30~)
- 開催会場 ミッドランド ホール5F会議室B
住所: 名古屋市中村区名駅四丁目7番1号
地図: <http://www.midland-square.jp/access/index.html>
- 申し込み アスプローバ社ホームページからお申し込みください
http://www.asprova.com/jp/seminar_jp/eventlist.html
- 参加費用 無料



セッション

12:30 ~ 13:00	受付
13:00 ~ 13:30	ダイキン工業がお手本！自社の強みを蓄積・共有して強化するサプライチェーン生産モデルの構築手法！ 株式会社ジークレイ・ソリューションズ シニアアドバイザー 山口 勝彦 本当にユーザ想いで、日本の製造業の競争力強化に寄与する生産系ITソリューションRaysMICSを、ダイキン工業様の事例をベースにご紹介します。アスプローバとRaysMICSの連携もご確認いただけます。
13:30 ~ 14:15	Asprova 新機能: 差立てビュー、マルチプラント対応(開発中)など アスプローバ株式会社 開発マネージャー 田中 智宏 Asprova Ver.7の新機能とE-Learning、および複数の生産拠点のグローバル連携を実現する次世代生産スケジューラの最新情報をご紹介します。
14:30 ~ 15:00	生産管理システム「TPiCS」と「Asprova」との連携による変化への対応 トーテックアメニティ株式会社 産業システム事業部 第1システム部 チームリーダー 市山 角真 TPiCSの柔軟なf-MRPとAsprovaの強力なスケジュールエンジンの連携により、様々な要因で起こりうる変化の中で安定した生産計画を実現した事例をご紹介します。
15:00 ~ 15:45	導入企業数100を超えるコンサルタントが語る「成功するAsprovaの使い方」 アスプローバ株式会社 コンサルティング部 部長 上村 義孝 「スケジューラに設定する製造時間の考え方」、「自動スケジュールとマニュアル調整の落とし所」、「製造現場で使ってくれないのは何故なのか」など、機能面ではなく運用面に焦点を絞り、Asprovaをより良く活用する方法についてをご紹介します。
16:00 ~ 16:30	SPBOMによる迅速なBOM作成とAsprovaとの連携 株式会社エクサ インダストリーシステム第4開発部 開発第2チームマネージャー 若林 徳秀 寸法違い、配合違い等の連続バリエーションを持つ製品のMBOMを引合い時、仕様変更時でもリアルタイムに作成し、生産計画を整流化した事例をご紹介します。
16:30 ~ 17:15	北川鉄工所様 工作機器事業引合～加工工程へのAsprova導入事例紹介 株式会社北川鉄工所 経営管理本部 情報システム室主任 佐藤 弘隆 建設機械、産業機械、工作機器、鑄造鑄物、住宅建物、立体駐車場などさまざまな分野に展開している製造メーカーである「株式会社北川鉄工所」様での導入目的・範囲、Asprovaを選択頂いた理由や本番まで御苦労された点をご紹介します。
17:45 ~	懇親会（無料、4Fイソラ） 講演者やエンドユーザ様が質疑回答、名刺交換、またエンドユーザ様やSI会社様が情報交換を行います。 懇親会にぜひご出席願います。

主催:アスプローバ株式会社 共催:株式会社エクサ・トーテックアメニティ株式会社・株式会社ジークレイ・ソリューションズ
 ※メールのご案内に合わせ、登録会員様には協賛各社からダイレクトコールによる開催のご案内もさせていただきます。
 お客様情報開示不可の会員様は下記の問い合わせ先までご連絡お願い致します。
 【お問い合わせ先】 アスプローバ株式会社 営業・マーケティング部 周 TEL:03-5498-7071 E-mail: info@asprova.com